

やっぱり 看護が好き

vol.
79

2024.3.1

看護職の人材確保・ 定着対策の事例紹介

-人材確保・定着対策のヒントに!-

レポート

看護のお仕事応援フェア

復職支援・定着支援

東京都看護職員地域確保支援事業のご案内

アウトリーチ型支援事業

令和6年度プラチナナース向けイベント
ご案内

ナースバンク通信

ナースのたまごたちへ【一日看護体験学習】

再就業支援研修に「経管栄養」が追加

看護職の人材確保・定着対策の事例紹介

● 人材確保・定着対策のヒントに！ ●

東京都ナースプラザでは2023年7月に、医療機関、介護・福祉施設、訪問看護ステーションなどの事業所に向けて、看護職の人材確保や定着対策として効果的な取り組みを行っている事例を募集しました。

その結果、15施設から応募があり、その中から実践しやすい取り組みをナースプラザが厳選して取材しました。具体的な取り組み内容は、ナースプラザのホームページ上で順次紹介していきます。今回は3施設の取り組みの概要を紹介します。

また、取材には至らなかったものの応募された取り組みとしては、右記の事例がありました。

- ブランクのある方、訪問看護が初めての方でも働ける、働きたいと思える職場づくり。
- 年齢・ブランク・子育て・特養未経験であることで不安を抱える方が働ける環境づくり。
- 日程を決めずに参加者の希望に合わせた、カスタマイズできるインターンシップで人材を獲得する。
- 職員自身で考える働きやすい職場づくり。
- タブレット端末を使った訪問先での業務の効率化、利便性の向上について。
- ダブルワーク可能な採用による、看護師スキル維持・向上できる環境づくり。
- X(Twitter)を使った人事採用。
- コミュニケーション(話し合いの場)を重視する。
- 指導看護師をつける。評価シートを使用し看護技術、施設の仕事の習得状況を知る。

えそら訪問看護ステーション

種別：訪問看護ステーション

子育てと仕事を両立できる環境づくり ～柔軟な勤務体制と特別有給休暇制度で離職率ゼロに～

育児中の看護師が多い「えそら訪問看護ステーション」は、子育てと仕事を両立して、訪問看護の一線で活躍できるようにと、子どもの成長に応じた職場環境を整備しました。1つは、「週40時間(常勤)」と「週32時間(準常勤)」の2パターンを作り、福利厚生はどちらも全く同じにしました。2つめは、取得日数の上限などは設けず、有休とは別に急な子どもの発熱など緊急時に使える「特別有給休暇制度」を導入しました。そのほかオンコールの負担を極力減らす工夫や直行直帰の導入などを行った結果、子育て中の看護師の離職率はゼロとなり、産休・育休を取得した看護師も全員が復職しています。



えそら訪問看護ステーション(江戸川区)

設立：2018年4月

看護職人数：常勤9名、準常勤6名、非常勤3名

重症心身障害児者施設の看護が未経験でも、研修により安心して働ける支援体制を整備

「療育」という利用者さんの個性を理解した上でのケアが求められる重症心身障害児者施設では、経験採用者はそれまで培ってきた知識やスキルがそのまま通用しないなど、不安や戸惑いを感じることも少なくありません。

そこで2023年度から経験採用者を教育支援する指導者を対象とした研修と、目標をもって看護実践できるように経験採用者を対象とした研修を開始。さらに研修での気づきを病棟スタッフにフィードバックすることで、現場での指導体制を改善しました。

その結果、経験採用者はやりがいを感じながら、順調に仕事を続けています。



経験採用者研修

東京都立府中療育センター（府中市）
設立：1968年4月（2020年6月移転改築）
看護職人数：看護科職員205名

多職種連携による風通しのよい職場環境整備と、経験採用者も受けられる手厚い教育研修制度

西新井病院では、看護職のやりがいやワークライフバランスの充実、働き続けられる職場環境を整備するために、さまざまな改革に取り組んでいます。その1つが各科のカンファレンスにコメディカルも参加する多職種連携を実施した結果、各職種間のコミュニケーションが活発となり、風通しのよい職場になりました。

さらに医師が講師を務める各科診療研修など1年間にわたる手厚い教育研修があり、中でも手術見学や在宅診療同行など経験採用者にも役立つ研修を適宜受けられます。

これらは看護の質向上とやりがいにつながり、離職率の低下という形に現れています。



教育研修

医療法人社団成和会 西新井病院（足立区）
設立：1953年5月
看護職人数：125名

📢 レポート・看護のお仕事応援フェア

～2023年12月3日(日)・御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター～

東京都ナースプラザでは、「ずっと看護職。～新しい出発を応援します!～」をテーマに、看護のお仕事応援フェアを開催しました。同会場で行われるフェアは昨年が続いて2回目。今年はより多くの参加者に実技体験や説明会に参加してもらえるよう会場を2フロアに広げました。来場者も昨年よりも120名増えて493名と盛況裏に終わりました。



就職説明会

東京と立川のナースバンクで開催している「ふれあいナースバンク就職相談会」と、定年前後の方のセカンドキャリアを応援する「プラチナナース就職相談会」を同時開催しました。今年は都内事業者(病院・施設)を午前と午後で50施設ずつ入れ替えて、合計100施設が参加しました。広い会場には各施設のブースがゆったりと配置され、複数の求職者が同時に話を聞くことができました。また会場内を自由に回ることができたので、ここはと思った施設をいくつも訪ねて面談している人もいました。

「今年は求人施設を午前と午後に入れ替えて、ブースを増やしました。ナースプラザでは復職支援研修の参加や、プラチナナースの職場体験も増えています。看護職の確保は難しいですが、これからも看護職と施設の役に立つような機会をつくっていきたいと考えています」

佐藤浩子 所長



説明会会場には50施設のブースが並び、希望する施設のブースを自由に回ることができます。



面談の希望者が多い施設では、一度に複数人に説明することで、多くの人の面談に対応していました。

各種相談コーナー＆復職支援研修ご案内コーナー

会場2階のロビーには、相談コーナーとして「就業相談・資格取得相談」、「プラチナナース支援」、「就業・定着奨励金制度相談」「東京の離島・山間地医療」の4つのコーナーが設けられ、多くの人が

相談に訪れていました。また「復職支援研修」の案内コーナーも設けられ、訪れた人は復職するにあたり、どのような研修があるかなど、詳しく説明を受けていました。



復職に向けての不安を聞いたり、再就業への相談を受け付けていました。



定年前後のプラチナナースを対象にしたセミナーや職場体験会への関心も高く、多くの人が訪れていました。



復職支援研修の案内コーナーでは、離職中の看護職に向けての病院体験コース・施設体験コースの研修について紹介していました。

実技体験コーナー

昨年大盛況だった実技体験は、今年は2カ所に会場を拡げ、希望した人全員がスムーズに体験できるように、予約整理券を配布するなど、さまざまな工夫がなされていました。

たとえば、「採血・留置針挿入固定体験」では、まず説明動画を視聴してから実技会場へ移動し、腕

モデルを使った実技を行うながれにしたことで、長い待ち時間ができることなく希望者全員が体験できました。

また、「12誘導心電図」と「スキンケアコーナー」では、時間制で希望者を割り振り、スムーズに実技体験が行われていました。

【採血・留置針の固定】



まず、動画による採血・留置針の固定についての説明動画を視聴します。このあと、実技体験を行います。



実技体験会場には、合計12個の腕モデルが用意され、一人10分程度で、採血や固定方法などを体験しました。

【12誘導心電図】



2体の人形モデルを使って、それぞれ10名程度が説明を聞いてから、実技を体験します。



一人ひとり、人形モデルの胸に12誘導心電図の電極を貼り付け、心電図の波形を見ながら説明を受けます。

【スキンケア】



1クール15分の枠で8名が愛護的にテープを剥がす体験と、失禁関連皮膚炎（IAD）予防の体験を行います。



新聞紙を脆弱な皮膚にみたと、皮膚損傷を防止するためのテープの剥離方法の説明を受けてから、実際に新聞紙に貼ったテープを剥がしてみます。

参加者アンケートより



実技体験会は、看護師の仕事への復帰に、背中を押してくれたような感じがしました。



復職支援研修の案内コーナーでのていねいな説明は、再就職に一步踏み出す自信になりました。



再就職したいと思った時、手厚いサポートが受けられることがわかり、安心しました。



定年退職後、どのような仕事に就いたらよいか不安でしたが、その気持ちが少し和らぎました。



会場が駅近くでとてもよかったのと、実技体験の会場も広く、順番もゆったりと待つことができました。



気になっていてもなかなか話を聞く機会がない病院にも、気軽に話を聞くことができました。



留置針は17年前に実施したきりで忘れていた部分がほとんどでしたが、実技体験で思い出すことができ、今後は不安なくできると思います。

東京都看護職員地域確保支援事業(復職支援研修)のご案内

離職中の看護職が身近な地域で研修を受けることで、再就業への意欲を向上させ、再就業の促進を図ることを目的としています。

- ★東京都による東京都看護協会への委託事業です。東京都ナースプラザが東京都に指定された「地域就業支援施設」と連携して実施します。
- ★研修コースは、「病院体験コース」と「施設体験コース」があります。
- ★この研修は「就業:定着奨励金」対象の研修です。

お申し込みは
ナースプラザの
ホームページから



研修プログラム

種類	研修施設の種類	研修コース	主な内容
病院体験コース	・都内の病院	3日・5日コース (看護師・助産師)	講義、施設見学、 演習(採血・点滴 ※腕モデル使用)、 病棟実習、就業相談 ※助産は産科病棟実習
		1日随時コース (看護師・助産師)	講義、施設見学、 演習(採血・点滴 ※腕モデル使用)
施設体験コース	・訪問看護 ステーション ・診療所 ・高齢者施設	3日コース	講義、施設見学、 施設体験、就業相談
		1日随時コース	講義、施設見学、 施設体験

お問い合わせ先 確保係コールセンター ☎03-6276-1718

アウトリーチ型支援事業

支援対象病院：200床未満の病院

ナースプラザが研修の開催を支援します。

アウトリーチ型支援事業では、ナースプラザが事業参加病院の研修企画書の作成から、外部講師を招聘した研修を開催するまでの運営や研修評価など、研修開催に必要な一連の業務をお手伝いしています。そのようなサポートで、職員の皆さんの学習意欲に働きかけたり、地域連携のきっかけづくりをしています。

院内研修では、看護の質の向上をめざして「褥瘡ケア」「摂食・嚥下障害ケア」「認知症看護」等、認定看護師を複数回招いて実施することもあります。ネットワーク研修(院外研修)は、参加病院と地域がともに学ぶテーマを決めて、講師が対面とオンライン両方のハイブリッド形式で講義を行います。

参加者からは、「最新的话题を聴くことができた」「今日から実践したい」との声が聞かれています。

職員が働き続けたいと思う患者さんに選ばれる病院をめざして、職員の皆さんと一緒に改善を図るアウトリーチ型支援事業に参加してみませんか。

お問い合わせ先 確保係コールセンター ☎03-6276-1718

生涯現役！プラチナナースとして輝くために

令和6年度もプラチナナース向けのイベントをご用意しています。

プラチナナースセミナー ※就業・定着奨励金対象研修

“充実した第二の人生をデザインする”をメインテーマに、「定年前後のお金の正解」「メンタルヘルス」「採用面接」「仕事も人生も楽しむために」等のテーマで年4回セミナーの開催を予定しています。

職場体験会

今まで勤務経験のない分野の看護の仕事と職場を知っていただくための、半日～1日の体験コースです。高齢者介護施設や訪問看護ステーション・障害者福祉施設等で開催予定です。

プラチナナース就職相談会

“プラチナナース歓迎”の病院・施設による就職相談会です。都内と多摩地域の2カ所で開催予定です。

ナースバンク通信

来所でもオンラインでも 無料職業紹介しています。

ナースバンク東京・立川では、看護職に特化した無料職業紹介を行っています。インターネットを利用したeナースセンターシステムを使えば、自宅で情報収集から求人応募まで完結することが可能です。一方、来所相談では施設へのお問合せや見学、応募の調整、応募手続き、キャリアを生かした自己決定のお手伝いなど直接お話を伺いながら進めていくことができます。また、プランクがあって就職に不安がある方には復職へ向けた研修もご案内しています。あなたに今必要なことのご提案ができることが、来所相談のメリットです。来所が難しい方にはオンライン就業相談も行っていますので、QRコードよりお申込みください。

1人で考えあぐねていても前には進めません。看護職の経験がある相談員が求職者の不安やキャリアについて対応しますので、ご安心ください。

新人看護師の方、看護学生の方も対象です。

東京都ナースプラザナースバンク東京・立川へ来所してみませんか。



ナースのたまごたちへ【一日看護体験学習】

2023年度の一日看護体験学習では、たくさんの方にご参加いただくことができました。ご協力いただいた施設のみなさま、どうもありがとうございました。

令和5年度一日看護体験学習実施結果

実施期間	対象	実施施設数(実数)	参加者数		
6月26日(月)～30日(金)	高校3年生	86施設	532名		
8月1日(火)～10日(木)	中学(2・3年生)・ 高校生(全学年)・社会人	87施設	806名		
			中学生	高校生	社会人
			60名	730名	16名

主な体験内容

血圧測定、体温・脈拍測定、車椅子・松葉杖・歩行器体験、コミュニケーション、呼吸測定、PPE・病衣着用体験、ストレッチャー移送

体験の感想

- ・自分が働いている姿を明確にイメージできるようになり、看護師になりたいという思いが一層強くなった。
- ・一番良かったのは、看護師さんとの懇談の時間。普段聞くことができないリアルな声、大切にしていることなどがわかり、ためになった。
- ・手助けができたときに「ありがとう」と言ってもらえて、とてもやりがいを感じ、短時間でも利用者とコミュニケーションが取れたことがうれしかった。

就業・定着奨励金対象研修

再就業支援研修に「経管栄養」が追加になります。

東京都では看護職員の需要調査が行われ、団塊の世代が75歳になる2025年には、3万人の看護師が不足すると試算されています。

東京都ナースプラザでは「再就業支援研修」を行っています。「採血」や「急変時の看護」などのほかに、コロナ禍で潜在看護師の復職が求められたことから、2021年度には「感染管理の基本」、2022年度には「酸素療法の基本」の研修を加え、再就業が進められるように支援してきました。さらに2023年度は、どの職場でも多く関わる糖尿病に対して「糖尿病治療薬の基本」を加え、次年度には、経管栄養について学びたいというアンケート結果や電話相談などから、「経管栄養」についての研修を計画しています。

東京都では対象研修を受講後、再就業・継続すると**最大20万円の奨励金**が支給されます。研修を受講し、知識の確認やブラッシュアップ、研修生同士での情報交換をして就業につなげてみませんか。

研修の詳細や申込方法などは、東京都ナースプラザのホームページの「研修一覧」でご確認ください。



表紙の写真

はとバスと東京駅

はとバスの出発点は東京駅丸の内南口。バスガイドが東京の名所を余すことなく紹介してくれます。



つれづれ……

『看護のお仕事応援フェア』は、看護職の役に立つ内容を詰め込んだイベントです。東京都ナースプラザの職員には看護職が多いので、実技体験ができるのが強みです。全員で企画から考え、皆さまからいただいた前年度のアンケートの意見をもとに工夫し、開催しました。今年の来場者数は約500名でしたが、少しでもお役に立てたなら幸いです。 佐藤 浩子



東京都ナースプラザ（ナースバンク東京）

所在地：新宿区西新宿 4-2-19（東京都看護協会会館 5F・2F）

- 都営大江戸線 西新宿五丁目駅 出口A1・A2から徒歩4分
- 東京メトロ丸ノ内線 西新宿駅 2番出口から徒歩10分

ナースバンク立川

所在地：立川市曙町 1-21-1 いちご立川ビル 6階

- JR中央線・青梅線・南武線 立川駅北口から徒歩7分
- 多摩都市モノレール線 立川北駅から徒歩7分

東京都ナースプラザ

検索

ホームページ

<https://www.np-tokyo.jp/>

Eメール

np@np-tokyo.jp

